

LIB.NET(リブネット)FOR TEENS VOL.84 春号

発行日：2018年4月1日 磐田市立中央図書館 0538-32-5254

こんにちは。磐田市立図書館です。
春になり、お出かけ日和の日も多くなってきましたね。
外に遊びに行きたくなるような暖かな気候ですので、ポカポカの陽ざし
を浴びながら読書、そんな過ごし方はいかがでしょうか。



新刊紹介

【パソコン】

『10代からのプログラミング教室』 矢沢 久雄／著 (河出書房新社)

【ボランティア】

『わたしは10歳、本を知らずに育ったの。』
シャンティ国際ボランティア会／編 (合同出版)

【悩み相談】

『君の悩みに答えよう』 日本青年心理学会／企画 (福村出版)

【国旗】

『話したくなる世界の国旗』 阿部 泉／監修 (清水書院)



【聴覚障害】

『ろう者の祈り』 中島 隆／著 (朝日新聞出版)

【写真集】

『わらういきもの』 松阪 崇久／監修 (エクスナレッジ)



【短歌】 『短歌は最強アイテム 高校生活の悩みに効きます』

千葉 聰／著 (岩波書店)

「ちばさと」は高校の国語科教師。教員として働きながら短歌やエッセイの本を書いている。
彼は新しく着任した桜丘高校で、小さな黒板に「今日のおすすめ短歌」を書き始める。
小さな黒板に書かれる短歌を通じ、熱血教師と生徒たちとの心の交流がはじまる。

【日本文学】

『キズナキス』 梨屋 アリエ／著 (静山社)



【外国文学】

『笑う化石の謎』 ピッパ・グッドハート／著 (あすなろ書房)



『灰色の服のおじさん』 フェルナンド・アロンソ／著 (小学館)

知っていますか？

著作権

自分のおすすめの本を紹介したいと思っている人も多いのではないでしょうか。
けれど少し待ってください。
あなたの手元にあるその本には「著作権」という権利がついているのです。



Q:そもそも「著作権」って、
どんなもの？

A:小説、音楽、絵画、地図、写真、映画などの創作物を「著作物」、
著作物を創作した人を「著作者」といい、著作者に対して法律によって
与えられる権利を「著作権」といいます。

Q:SNSでみんなに本を紹介したい！
本の表紙も見てもらいたいけど、
これにも著作権があるの？

A:本の表紙も「著作物」であり、「著作権」があります。
無許可で使用することはできません。
本の表紙の画像を使用する時には、必ず出版社に許可をとりましょう。
図書館のホームページに掲載されている本の表紙画像も一冊ずつ、確認をしてから使用しています。

いやしの植物たち



身近な草から大きな木まで、植物に関する本をそろえました。育てるのも楽しいですが、縁をながめるだけでもなんだかほっとしますね。花粉症で困っている人もぜひ、本の中では植物に親しんでみてください。

『はつみみ植物園』
西畠 清順／文
はつみみ工房／画
(東京書籍)



植物はどこからやってきたのか？野菜はおいしくなくして、果物はなぜおいしいのか？季節の行事にかかせないサクラやカーネーションなどの植物にはどんな由来があるのか？知っているようで実は知らなかつた身近な植物の「はつみみ」な話がつまつた一冊です。



『クローバー』
中西 翠／著 (講談社)

『道ばたの食べられる山野草』
村田 信義／写真と文
(偕成社)

中学生の
初恋物語

『茶畑のジャヤ』
中川 なをみ／作
(鈴木出版)



成績が良いからとクラスメイトから孤立させられた周。現地で働く祖父の誘いでスリランカへ行く。穏やかに見える茶畑、人々にも民族戦争があったことを知り、様々なことを多方面から想像することを学ぶ。この旅で何かが変わるのは？

DVD



『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』
有川 浩／原作、高畑 充希ほか／出演

『さくら 花薫る日本の絶景』

『ベニシアさんの四季の庭』

ベニシア・スタンリー・スマスほか／出演

『人生、いろどり』
吉行 和子ほか／出演

『奇跡の庭 京都・苔寺』



★おしらせ★

図書館ホームページから資料検索や予約ができます

こちらのQRコードからどうぞ（スマート用）→

※予約や利用状況の確認をする時のパスワードは、生年月日（西暦）の8桁の数字です。
例：2001年(平成13年)4月1日⇒20010401

